



平成 29 年 6 月 9 日

各 位

会社名 株式会社AMBITION
代表者名 代表取締役社長 清水 剛
(コード番号：3300 東証マザーズ)
問い合わせ先 取締役経営管理部長 久保田 勝
電話番号 03-6439-8905

エボラブルアジア社との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 6 月 9 日開催の臨時取締役会決議により、One Asia のビジョンをかかげ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業、IT オフショア開発事業と投資事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(マザーズ上場、証券コード「6191」、本社：東京都港区、代表取締役社長：吉村 英毅、以下「エボラブルアジア」との間で、資本業務提携を行うことを決議しましたので、下記の通りお知らせ致します。

■資本業務提携の経緯

平成 28 年 5 月 9 日付で、民泊物件の取扱いにおける業務提携をし、当社が管理する民泊物件の宿泊予約の代行業務を、エボラブルアジアが実施しておりました。業務提携後、1 年を経て、平成 29 年 6 月 9 日に民泊新法(住宅宿泊事業法)が国会で可決、成立し、平成 30 年 1 月にも施行される予定です。

民泊の規制緩和の市場環境を鑑み、お互いの提携をより強固なものにするため、この度資本業務提携を行うことといたしました。当社が開発・管理等を行う民泊を含めたインバウンド向けの宿泊施設においてより、エボラブルアジアとの業務提携を強化してまいります。

■資本業務提携内容

①当社が開発・企画・仕入れ・管理等を行う民泊物件を、エボラブルアジアの総合旅行サービスプラットフォーム AirTrip(エアトリ)掲載してまいります。エボラブルアジアのオンライン旅行事業及び訪日旅行事業のノウハウを生かすと共に、今後の販売施策により、当社の取り扱う物件の予約販売をより強化してまいります。

また、当社が今後企画・開発を行うインバウンド向け宿泊施設について、エボラブルアジアが予約販売等の集客面や IT 管理面等で業務提供いたします。

②当社が発行する新株式(普通株式)を、エボラブルアジアを割当予定先として、第三者割当を行うことといたしました。今回の資本業務提携は、業務提携から1年が経過し、より業務提携を深化させる目的で行うものです。

発行株式数、発行価額、募集後持株比率は以下のとおりでございます。

- ・発行株式：337,200株
- ・議決権比率：10.05% (割当後の議決権比率)
- ・発行価額：399,919,200円

※第三者割当に関する詳細は、本日発表のプレスリリースをご参照ください。

■当社とエボラブルアジアの民泊規制緩和へ向けた取り組み

①エボラブルアジアの取り組み

平成 29 年 4 月に合法物件約 300 物件を掲載した「民泊」予約のプラットフォームをグランドオープンいたしました。具体的には、エボラブルアジアの総合旅行サービスプラットフォーム AirTrip(通称エアトリ)の iOS および Android™のアプリ、WEB サイト(URL : <https://www.airtrip.jp/>)にて主力サービスの「国内航空券」及び「海外航空券」「国内宿泊」の販売に加え、「民泊」サービスの予約受付を開始いたしました。掲載エリアは全国の簡易宿所及び特区民泊となり、合法物件約 300 件にてグランドオープンしており、掲載施設の拡充に努めております。

また、平成 29 年 5 月に民泊最大のプラットフォームである Airbnb と日本国内ホテル・旅館開拓に関する独占的な引受に関する業務提携を行う等、関連分野での事業拡大も推進しております。

②当社の取り組み

当社は、上記平成 28 年 4 月の『セジョリ池上』物件の後も、プロパティマネジメント事業における成長戦略の一つとして民泊需要への対応を掲げて、民泊コンシェルジュサービスの開始等の民泊需要に向けたノウハウ蓄積、環境整備を促進しています。当社のプロパティマネジメント事業における管理物件数は 8,420 戸(平成 29 年 6 月期 3Q)におよび、特にうち 84.0%を人口集中地区の東京都が占め、今後の東京都の人口増や訪日観光客増加をにらんだ事業展開を推進しています。

また、今後は開発・企画・仕入れ・賃貸管理・売買仲介・賃貸仲介・販売・民泊までをワンストップでカバーし、顧客の多様なニーズに応えることを戦略に掲げており、M&A の積極的な実施も公表しています。

■業績に与える影響

本資本業務提携が平成29年6月期の当社連結業績に与える影響は軽微なものを見込んでおります。

今回の資本提携により、今後の業務提携の深化による事業シナジーに加え、両社の今後の成長に大きく寄与することと期待しております。

■株式会社エボラブルアジア会社概要

エボラブルアジアはOne Asiaのビジョンをかかげ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業、ITオフショア開発事業と投資事業を手掛けております。国内航空券取扱高がオンライン旅行会社(OTA)最大手となっております。昨年11月には総合旅行予約サービスである、AirTrip(通称エアトリ)を発表し、iOSおよびAndroid™のアプリも配信をしております。ITオフショア開発事業においては、ベトナムのホーチミン、ハノイ、ダナンに拠点をもち700名を超えるエンジニアが在籍し、東南アジアにおいて日系最大規模を誇り、エンジニア人材不足を解決するソリューションの提供を行っております。訪日旅行事業においては、2020年に目標とされている訪日旅行者4,000万人に向け、国内航空券の多言語販売、民泊、キャンピングカーレンタル、両替事業、といったビジネスを展開しております。また、既存事業とのシナジーを重視し、積極的なM&Aや資本業務提携を行う投資事業も行っております。

■提携先の概要 (平成 29 年 6 月 9 日現在)

(1) 名 称	株式会社エボラブルアジア
(2) 所 在 地	東京都港区愛宕2丁目5番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 吉村 英毅
(4) 事 業 内 容	オンライン旅行事業 (Web 直販、旅行コンテンツ OEM 提供、卸売、BTM) 訪日旅行事業 (多言語直販サイトの提供、民泊 CtoC プラットフォーム) IT オフショア開発事業 (ラボ型オフショア開発、BPO サービスの提供)
(5) 資 本 金	1,022 百万円

(6) 設 立 年 月 日	2007年5月11日			
(7) 発 行 済 株 式 数	16,830,000株			
(8) 決 算 期	9月			
(9) 従 業 員 数	連結：829名（単体：92名）			
(10) 主 要 取 引 先	東日本旅客鉄道株式会社			
(11) 主 要 取 引 銀 行	みずほ銀行 りそな銀行			
(12) 大株主及び持株比率	大石 崇徳	38.04		
	吉村ホールディングス株式会社	17.90		
	日本証券金融株式会社	1.74		
	株式会社ベクトル	1.37		
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1.31		
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1.18		
	株式会社SBI証券	1.09		
	松井証券株式会社	0.81		
	マネックス証券株式会社	0.54		
	大和証券株式会社	0.49		
(13) 当 事 会 社 間 の 関 係				
	資 本 関 係	当社が保有している割当予定先の株式の数：－ 割当予定先が保有している当社の株式の数：－		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	当社は、割当予定先と締結した業務提携契約に基づき、当社が管理する民泊物件を割当予定先が運営する宿泊予約サイトに掲載し、予約代行業務を委託しております。		
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。		
(14) 最 近 3 年 間 の 経 営 成 績 及 び 財 政 状 態				
	決算期	平成 26 年 9 月 期	平成 27 年 9 月 期	平成 28 年 9 月 期
連 結 純 資 産		201	397	2,371
連 結 総 資 産		1,273	2,064	4,841
1株当たり連結純資産(円)		12.34	24.88	136.44
連 結 売 上 高		1,451	2,754	4,000
連 結 営 業 利 益		99	312	618
連 結 経 常 利 益		93	305	571
連 結 当 期 純 利		44	172	340
1株当たり連結当期純利益(円)		3.28	12.56	22.17
1株当たり配当金(円)		-	-	-

（単位：百万円。特記しているものを除く）

以 上